

科目名	介護の基本 I		
担当講師	金井 大輔	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	講義 60 時間・4 単位	開講学年	介護福祉専攻科 通年
評価基準	筆記試験（100%）※前期（50%）後期（50%）		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護福祉の基本となる理念や、地域を基盤とした生活の継続性を支援するための仕組みを理解し介護福祉の専門職としての能力と態度を養う。 ● 「尊厳の保持」「自立支援」という新しい介護の考え方を理解するとともに「介護を必要とする人」を、生活の観点から捉えることができる。 ● 「生活支援」としての介護を学習し、自立のに向けた介護を提供する意義について理解を深める。 ● ICF やリハビリテーションの考え方を理解する。 		
回	講義内容	方法	
1	<u>自立に向けた介護①</u> 日本における介護の成り立ち	講義	
2	<u>自立に向けた介護②</u> 介護の概念と定義	講義	
3	<u>自立に向けた介護③</u> 介護の専門性と個別ケアの考え方	講義	
4	<u>自立に向けた介護④</u> 「自立」と「自律」に向けた支援	講義	
5	<u>自立に向けた介護⑤</u> 介護の仕事の本質的価値	講義	
6	<u>介護を必要とする人の理解①</u> 生活とは何か（多様性と複雑性の理解）	講義	
7	<u>介護を必要とする人の理解②</u> 生活にとって大切な要素	講義	
8	<u>介護を必要とする人の理解③</u> 新たな社会的課題としての介護問題	講義	
9	<u>介護を必要とする人の理解④</u> 高齢者の暮らしを支える介護	講義	
10	<u>介護を必要とする人の理解⑤</u> 障害をもった人の暮らしを支える介護	講義	
11	<u>介護を必要とする人の理解⑥</u> 介護を必要とする人の生活環境の理解	講義	
12	<u>介護を必要とする人の理解⑦</u> 「その人らしさ」とその背景	講義	
13	<u>介護を必要とする人の理解⑧</u> 尊厳を支える介護とQOLの考え方	講義	
14	<u>介護を必要とする人の理解⑨</u> 生活ニーズの把握と利用者主体の考え方	講義	
15	前期筆記試験（50%）・前期まとめ	試験	

16	<u>介護を必要とする人の理解⑩</u> 生活障害の視点	講 義
17	<u>介護を必要とする人の理解⑪</u> 生活障害の視点からとらえた認知症ケア	講 義
18	<u>介護を必要とする人の理解⑫</u> 利用者にあった生活の場	講 義
19	<u>介護を必要とする人の理解⑬</u> こころの健康を奪う生活環境	講 義
20	<u>介護を必要とする人の理解⑭</u> 「居場所づくり」における介護の視点	講 義
21	介護のはたらきと基本的視点① 介護証が行う生活支援	講 義
22	介護のはたらきと基本的視点② 身体介護とその意義	講 義
23	介護のはたらきと基本的視点③ 家事支援とその意義	講 義
24	介護のはたらきと基本的視点④生活支援ニーズを見出す相談援助とその意義	講 義
25	介護のはたらきと基本的視点⑤ <u>介護における I C F のとらえ方</u>	講 義
26	介護のはたらきと基本的視点⑥ <u>I C F の視点に基づくアセスメント</u>	講 義
27	介護のはたらきと基本的視点⑦ <u>介護職におけるリハビリテーションの考え方</u>	講 義
28	介護のはたらきと基本的視点⑧ <u>リハビリテーション専門職との連携</u>	講 義
29	介護の基本 I まとめ	講 義
30	後期筆記試験 (50%)・後期まとめ	試 験
テキスト・参考書	最新・介護福祉士養成講座 3 介護の基本 I 新・介護福祉士養成講座 16 資料編 その他必要に応じて資料配布予定	